様式F

最終更新日:平成29年07月19日 1頁

# 前期基本計画 平成28年度 基本施策方針評価書

政	箦	:	0.5	一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します
<u> </u>	ж.	•	$\sim$	ハーハルテかのうらして 天派 とこめのうて ロロしの 1

基本施策 : 03 学校給食の充実

主管課長職・氏名 学校給食センター長 近藤 整

関係課長職・氏名

# 1. 基本施策の平成28年度までの実現状況を明らかにする

# (1) 基本施策が4年間でめざす姿

児童・生徒が心身とも	っに健全に発達するため、	引き続き安全安心	<b>」で栄養バランスのとれた学校給食を提供す</b>	-るとともに、食	1
の指導の充実を図り、	望ましい食習慣の理解と	:実践の支援など、	食育の推進を目指します。		

(2) 基本施策日標値の達成状況

r	(2) 茶子心来日保恒の建災(が)											
I	No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上:戦略目標見込値/下:達成値				目標値	進捗状況			
INO		この基本地東に関わる基本地東日保留院	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)			
Γ		暮 学校給食食材生産供給組合からの年間	納入量									
	1 1	ら 、 <b>単位</b> kg	9, 538	9,800	9,800	9,800	9, 900	9, 900	В			
L		し   上   <u>単 位</u> kg		9, 805	9, 114	-	-	_	△117.1			
Γ		幸 家族一緒に食事をする回数 (1週間)_										
	2	単位回	10. 12	10. 5	11	11. 5	12	12.5	В			
L		福  <del></del>		9. 51	10. 17	_	_	_	2. 1			
Γ												
1		単 位										

# (3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No		施		策		名	基準値	<u> </u>		成値	目標値	進捗状況	
INO		施	策	目	標	旨 標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)
春 05030100 安全安心な学校給食の提供と食育の推進													
1	からし	学校給	食食	材生産	<b>E供給</b> 総	且合からの年間	引納入量						
1		当付	<b>単 位</b> kg			9, 538	9, 800	9,800	9, 800	9, 900	9, 900	В	
		<del></del> -					3, 330	9, 805	9, 114	_	_	_	△117. 1
	幸	050301	.00 多	全安	心な学	校給食の提供	と食育の推進	É					
2	羊	家族一	緒に、	食事を	:する[	回数(1週間)							
4	福	∺ <i>1</i> -	<u>.</u>	ì			10. 12	10. 5	11	11. 5	12	12. 5	В
	佃	単 位	_ 🖽				10. 12	9. 51	10. 17	_	_	_	2. 1
		224 /-	L										
		単 位	<u></u>										
		-											
		224 /	L										
		単 位	<u></u>										
		334 I	L										
		_単位	<u></u>										
							l						

様式 F 最終更新日: 平成29年07月19日

# 前期基本計画 平成28年度 基本施策方針評価書

2頁

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 03 学校給食の充実

<mark>主管課長職・氏名</mark> 学校給食センター長 近藤 整

関係課長職・氏名

## 2. 基本施策の実現に向けての平成28年度までの取り組み状況を分析する

# (1) 基本施策目標の達成(実現)に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成(実現)状況

### A 達成した

- ・安全安心な学校給食を提供するため、地場農産物の使用を推進しました。
- ・学校給食を安全かつ確実に提供するため、計画的に施設設備の修理修繕を実施しました。
- ・給食への関心や食べることへの意欲を持たせることを目的に「希望献立」の実施、正しい食習慣を理解することを目的に「食に関する指導」の実施をしました。

# (2) 基本施策内の取り組みと方針のうち、平成28年度の重点課題の達成(実現)状況

A 達成した

#### 【重点課題】

・学校給食食材の地場農産物の使用割合、食に関する指導回数

【重点課題に対する達成状況】

- ・第1次滝沢市食育推進計画の平成30年度目標値を上回る地場産物を使用しました。(平成28年度実績44.5%、平成30年度目標値43.5%)
- ・食に関する指導回数の計画値100回を上回る実施をしました。 (137回)

# 3. 基本施策の実現に向けての平成28年度実施後での変化を認識する

(1) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

- B 社会環境変化あり
  - ・核家族化や就労形態の多様化による食生活の変化。
  - ・食物アレルギーの種類の多様化に対する対応。
  - ・塩分摂取量の削減のための減塩対策。

### (2) 政策との関連性から基本施策の見直し

A 必要なし

・政策達成のため、引き続き同一内容の基本施策が必須であるため、見直しの必要はありません。

### 4. 基本施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

### (1) 平成30年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B 課題あり

## 【今後の方向性】

・引き続き安全安心な学校給食の提供にあたり、徹底した安全衛生管理はもとより、地場農産物の活用を促進した食育推進を図っていく必要があります。

#### 【引続課題】

・気候変化に対応した地場農産物受入量の安定確保。

様式F 最終更新日:平成29年07月19日

# 前期基本計画 平成28年度 基本施策方針評価書

3頁

策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 03 学校給食の充実

主管課長職・氏名 学校給食センター長 近藤 整 関係課長職・氏名

(2	)所管施策別事業実績表									
No		計画額	実績額	比較 (%)						
	05030100 安全安心な学校給食の提供と食育の推進	415, 342	407, 578	△1.9						